

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



相川七瀬さんと一っしょに稲を刈る

赤米の稲刈りが11月13日にありました。6月に植えた稲が元気に育っていたのでよかったです。最初は刈るのが少し難しかったけど、だんだんできるよになりました。この赤米の稲刈りで稲の刈り方を初めて学びました。稲を真ん中に寄せて持ち、刈るといことです。また、稲の干し方についても学びました。意外と簡単に干すことができました。

さんは、「とても緊張した」と言っていました。5年生と相川さん、市長さん、そして、地域の人で協力して稲を刈ることができたので、とても楽しかったです。とてもよい稲刈りになったと思います。

神事用の赤米は、新本と長崎県対馬市、鹿児島県種子島の3か所で作られています。これから私たちの手で新本の赤米を大切に育てていきたいと思えます。

(新本小学校5年生一同)

上三輪連合町内会では、ときわ公園北側の花壇に、色とりどりのパンジーの苗3000本を植えました。その彩りは、道行く人を楽しませてくれていきます。花壇のある歩道は、園児や児童の通学路になっており、子どもの心にも届いていると思います。

上三輪連合町内会は8月に「町づくり協議会」を發する課題に取り組んでいます。



1本1本丁寧に植える

います。花いっぱい運動もそのひとつです。

11月6日、60数人の皆さんが参加し、花壇10区画、全長約180メートルに植えました。当日朝、役員が早くから苗や水を準備して待つなか、手にシャベルを握った参加者は、花壇に穴を開け、ポットから元気に育った苗を取り出し、1本1本丁寧に移植していました。町内でこれだけ大勢の参加者で行う植栽は初めてでしたが、おしゃべりもはずみ、列の曲がりも色のアンバランスも「個性的」と納得しながら、植え込みを楽しんでいました。

(上三輪町内会・町づくり協議会)

「そうじゃ消防署カレー」、「そうじゃセロリのミネストローネ」が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q1 皆さん、応援ありがとうございました。総社市のゆるキャラ チュッピーのご当地キャラ部門最終順位は、「全国第●●位！」

【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゃ消防署カレー」を2個、「そうじゃセロリのミネストローネ」1個をセットで贈ります。

【応募期限】 2月1日(月)
【11月号の答え】 21,582人
【11月号の当選者】 三澤啓子さん(清音上中島)、辻原麻里さん(中原) [応募総数 28件]

【応募先】 総社市役所市政情報課 〒719-1192 中央一丁目1番1号 ☐ shisei@city.soja.okayama.jp



人口・世帯数 (平成27年12月1日現在)

人口 67,970人 (前月比+17人)
(うち外国人登録778人 前月比+2人)
男 33,012人 (前月比+11人)
女 34,958人 (前月比+6人)
世帯数 26,000世帯 (前月比+10世帯)

市民憲章

わたしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。

1 生涯学び
明るく家庭をきずきましよう。

1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましよう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ



①



②

総社市防災週間 11/15~21
声かけと地域のきずなで自主防災

【平成27年度総社市防災標語最優秀賞 杉野雅子さん(久代)】



③



⑤

①消防団による放水訓練 ②消防職員による救助訓練 ③地元住民による土のうづくり ④岡山県立大学の学生による避難所生活についての講習【11/15】 ⑤防災カルタで楽しく学ぶ総社保育所の園児【11/17】 ⑥自主防災組織リーダー研修会。新聞を使用した簡易コップやスリッパの作り方を学ぶ【11/18】 ⑦外国人防災リーダー研修会。総社高校の生徒から、災害時に必要なものを学ぶ【11/21】



総社市防災標語表彰式

総社市防災標語

市役所中庭で行われた総社市防災標語の表彰式。応募総数243作品のなかから選ばれた6作品が表彰された。最優秀賞(写真中央):杉野雅子さん(久代、代理)。優秀賞(写真左から):松村海花さん(昭和小6年)、中塚真萌さん(清音小6年)、野瀬大暉さん(昭和中2年)、亀山ころろさん(昭和中2年)。三宅妙子さん(久代、欠席)【11/16】



⑦

市では、11月15日から21日までの「総社市防災週間」期間中、市民の防災意識向上のため、市内各所でさまざまなイベントを開催しました。

11月15日には、維新小学校で防災訓練を実施。市や県、警察、消防、自衛隊、自主防災組織、地元住民ら約300人が参加しました。訓練は、震度6弱の地震が発生した想定。参加者は、土のう積み訓練やAEDを用いた心肺蘇生訓練、炊き出しなどを真剣に取り組んでいました。また、市消防署による高所からの救助訓練、消防団による放水

訓練なども行われました。

このほかにも、総社保育所と山手幼稚園の園児を対象とした防災クイズと防災カルタの実施や、自主防災組織リーダーと外国人防災リーダーを対象とした研修会も開催。市民一人ひとりが防災について真剣に学んでいました。また、市民から公募していた防災標語の表彰式も開催されました。

市では、今後も引き続き訓練や研修などを実施し、市民の防災意識向上に努めます。

問い合わせ 危機管理室 ☎8599